| 学校番号 | 111 |
|---|---|

# 令和２年度　情報科

| 教科 | 情報 | 科目 | 社会と情報 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 最新　社会と情報　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 30 時間でマスターOffice2016　（実教出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報の特徴と情報化に及ぼす影響を理解して、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現する方法を考えましょう。
・効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、どのように情報社会に参画していけばよいか、自分の考えを持ちましょう。

## ２　学習の到達目標

・情報の特徴と情報化に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用することができる。
・情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う方法を考え、情報社会に積極的に参画する。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・情報を多角的に捉え、信憑性を吟味して見極める態度<br>・情報モラルを考え責任を持って行動する態度<br>・情報社会の実情を把握し、主体的に参画しようとする態度 | ・多数の情報から情報の意味を見いだす力<br>・情報技術を活用して問題の発見・解決に繋げていく力 | ・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身につけ、目的に応じて活用できている | ・情報と情報技術を活用していくための知識と実行する方法についての理解<br>・情報社会において個人が果たす役割と自身の責任についての理解 |
| 評価方法 | 学習状況の観察<br>ワークシートの記述<br>実習作品<br>レポート | 学習状況の観察<br>ワークシートの記述<br>レポート<br>定期考査の結果 | 学習状況の観察<br>課題作品<br>実技・実習の結果 | 学習状況の観察<br>ワークシートの記述<br>定期考査の結果 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 情報社会とわたしたち | ○情報社会<br>○情報社会の個人<br>・個人情報の管理<br><br>○情報とメディア | ○<br>○<br><br><br>○ | ○<br>○<br><br><br>○ | <br><br><br><br>○ | ○<br>○<br><br><br> | a:情報社会の過去未来に興味を持ち積極的に取り組もうとしている。<br>b:情報社会で生きていく上で気をつけることを考えることができる。<br>c:メディアの役割を理解して適切なメディアの選択ができる。<br>d:メディアリテラシーの必要性とそれに関わる問題点を理解している。 | 授業観察<br>ワークシート<br>定期考査 |
| 2学期 | 情報機器とディジタル表現 | ○ディジタルと情報機器<br><br>○ディジタル表現<br>・2進数と情報量<br>・様々なディジタル表現<br>→ 音・画像・文字等 | ○<br><br>○ | <br><br>○ | <br><br>○ | ○<br><br>○ | a:コンピュータの仕組みに興味を持ち、学習に積極的に取り組もうとしている。<br>b:情報のディジタル化の利点と問題点について考えることができる。<br>c:情報機器を用いて効率的に情報をディジタル化することができる。<br>d:コンピュータ内部の処理の仕組みを理解している。 | 授業観察<br>ワークシート<br>定期考査 |
| 2学期 | 表現と伝達 | ○表現の工夫<br>○プレゼンテーション | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○ | a:表現方法の違いによる効果を興味を持って取り組もうとしている。<br>b:状況によって表現方法を変えることで伝わり方が変わることを考えることができる。<br>c:自分の意見を表現することができる。<br>d:基本的な表現手法や仕組みについて理解している。 | 授業観察<br>ワークシート<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 法規とセキュリティ | ○情報の管理・保護に関する法律<br>・知的財産権<br>・著作権<br><br>○情報セキュリティ | ○<br><br><br><br><br><br>○ | ○<br><br><br><br><br><br>○ | | ○<br><br><br><br><br><br>○ | a:情報に関わる多くの法規のあり方に興味を持って取り組もうとしている。<br>b:法規の必要性や状況による法規の摘要の違いを考えることができる。<br>c:情報モラルを踏まえて、情報技術を活用することができる。<br>d:よりよい情報社会を構築するための法規や考え方、工夫について理解する。 | 授業観察<br>ワークシート<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。